



ジャンボフェリーグループ

海上モーダルシフトの推進

ジャンボフェリー株式会社

目 次

- ▶ 1. 航路・ダイヤ・就航船の要目
- ▶ 2. ジャンボフェリーの輸送実績
- ▶ 3. ジャンボフェリーグループの歴史
- ▶ 4. ジャンボフェリーグループの紹介
- ▶ 5. 一貫輸送の経緯
- ▶ 6. モーダルシフトへの取り組み（一貫輸送）
- ▶ 7. モーダルシフト（一貫輸送）のメリット



1. 航路・ダイヤ・就航船の要目

1日4往復・計8便365日運航!!



下り(神戸⇒小豆島・坂手⇒高松)				上り(高松⇒小豆島・坂手⇒神戸)			
便	神戸発	坂手発	高松着	便	高松発	坂手発	神戸着
1便	1:00	—	5:15	1便	1:00	—	5:15
2便	6:00	9:30	10:45	2便	6:15	7:30	11:00
3便	13:30	16:50	18:15	3便	14:00	17:15	19:00
4便	19:45	—	0:00	4便	19:15	20:30	0:00

○各航路の距離

神戸港～高松東港 119 km

神戸港～坂手港 96 km

高松東港～坂手港 29 km

項目		こんぴら2	りつりん2
総トン(G/T)		3,633	3,651
積載車両数 (12mトラック)		65	65
旅客		475	475
速力	(ノット)	19.5	19.5
	(km/h)	37	37

※平日のダイヤです(土・日・祝日はダイヤが違います)。平成27年6月現在。

2. ジャンボフェリーの輸送実績

平成28年度 輸送実績

航路	乗用車	トラック	旅客
合計	55,000台	85,000台	310,000人

内、海上コンテナ取扱貨物量
約45,000TEU



高松港全体の
コンテナ取扱貨物量の
約半分

3. ジャンボフェリーグループの歴史

- ▶ 1877年 香川・大阪の回漕店として「加藤海運商會」（加藤汽船の前身）設立
- ▶ 1928年 大阪と香川を結ぶ旅客・貨物の定期航路を開設
- ▶ 1961年 中四国で初のフェリー航路を開設
- ▶ 1985年 西日本初となる超高速船、米国ボーイング社のジェットフォイルを就航
- ▶ 1996年 一貫輸送取扱開始
- ▶ 2002年 四国～関西の高速バス路線を開設
- ▶ 2003年 神戸－高松のフェリー航路を継承。ジャンボフェリー(株)を設立
- ▶ 2006年 神戸－関空ベイシャトル就航
- ▶ 2011年 神戸－小豆島の運航を開始
- ▶ 2017年 創業140周年を迎える



4 . ジャンボフェリーグループの紹介

※全て、平成30年1月1日現在

○海運業

会社名	航路	備考
加藤汽船株式会社	神戸空港－関西空港	高速船 3 隻
ジャンボフェリー株式会社	神戸港－高松東港	カーフェリー 2 隻
	神戸港－坂手港	
	高松東港－坂手港	
伊勢湾フェリー株式会社	鳥羽港－伊良湖港	カーフェリー 3 隻
雌雄島海運株式会社	高松港－女木島－男木島	カーフェリー 2 隻

○バス事業

会社名	内容	備考
高松エクスプレス株式会社	路線バス、国分寺・高松駅－神戸・大阪	バス19台
神戸バス株式会社	兵庫県・大阪府の貸切バス	バス20台
神戸フェリーバス株式会社	路線バス、主要駅と神戸市内フェリーのりば	バス13台
	兵庫県の貸切バス	

○運送業、輸送業

会社名	内容	備考
アドバンストレーディング株式会社	運送業	トラクタヘッド 20台 ウィング・平シャーシ 80車 コンテナシャーシ 140車 ※シャーシは、備車も含む
	海運業	プッシャー・バージ各1隻
上進物流有限公司（上海）	貿易、国内・国際物流	

5. 一貫輸送取り組みの経緯



小豆島沖を航行中の「りつりん2」

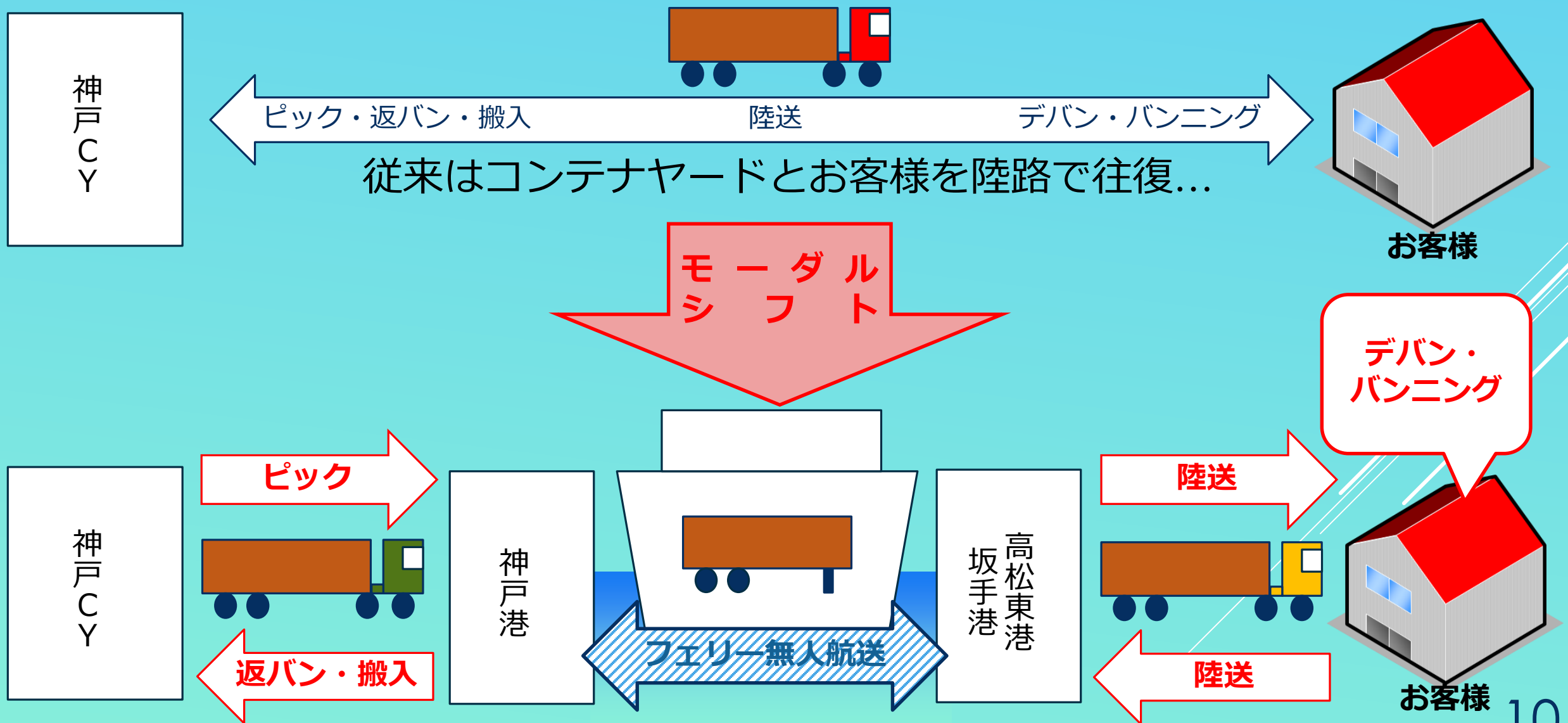
- ▶ 平成 7 年 阪神淡路大震災発生、神戸港の港湾設備、他ライフラインに多大な損害発生。
- ▶ 関西と四国間の物流が大打撃を受ける。
- ▶ この影響により、弊社フェリーの利用も一時的に激減。
- ▶ 平成 8 年 安定した輸送を確保する為、従来の港で車を待つ営業から、自社で輸送案件を
- ▶ 直接引き受けるドア・ツー・ドアの一貫輸送を始める。
- ▶ 平成 10 年 明石海峡大橋の開通によりさらにトラック、乗用車の輸送量が激減。
- ▶ 当時弊社を合わせて4社、6隻、15便体制で運航していた神戸－高松航路は、
- ▶ 弊社以外の全社が撤退。
- ▶ 平成 23 年 小豆島（坂手港）寄港開始。
- ▶ アドバンストレーディング(株)陸運免許取得。
- ▶ 現 在 様々な荷主様に対して、カーフェリーを利用した一貫輸送を提案。利便性、経済性、
- ▶ 環境性で優れているこの輸送を、積極的に提案している。

6. モーダルシフトへの取り組み（一貫輸送）

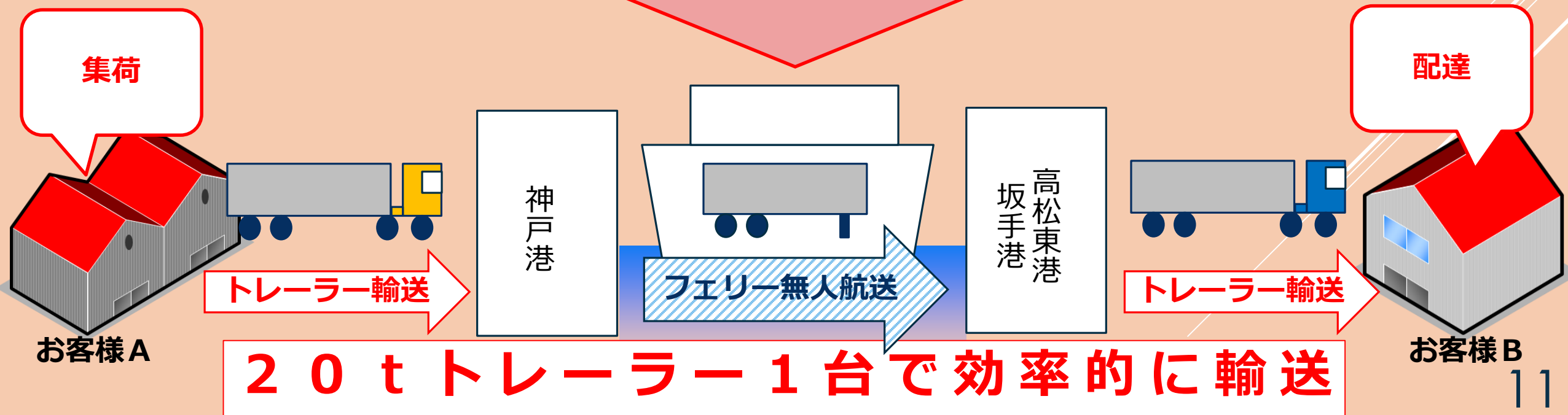
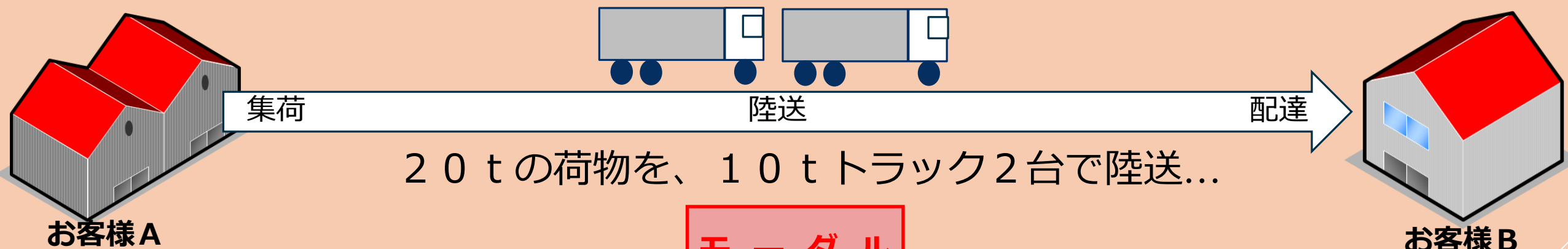


神戸港停泊中の「りつりん2」

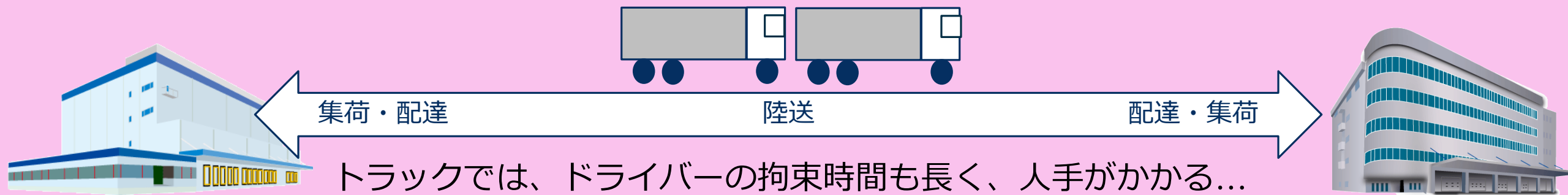
6-1. 国際海上コンテナ貫輸送



6-2①. 国内雑貨一貫輸送

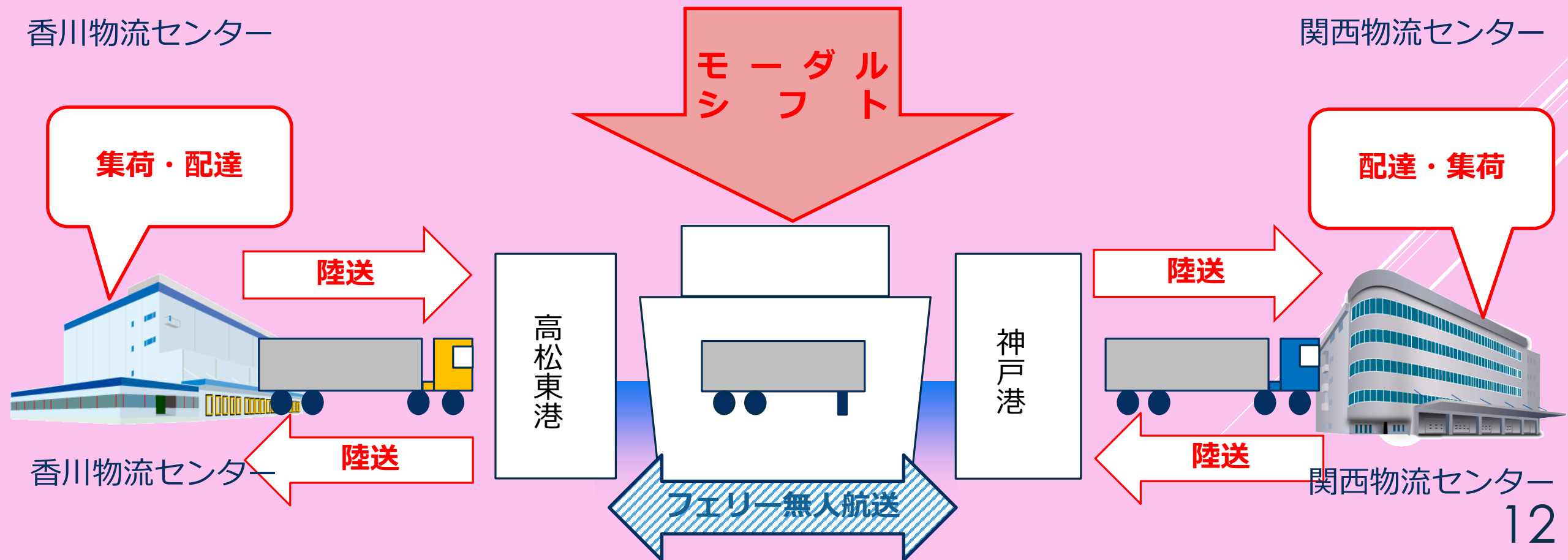


6 - 2 ② . 宅配便幹線輸送



香川物流センター

関西物流センター



香川物流センター

関西物流センター

6-3. 輸出・輸入大型クレーン車一貫輸送

輸出・輸入の大型クレーン車は、大きさ、重量の問題で分解しないと一般の道路で輸送できない...



一般の道路を走行することなく、完成車のまま輸送可能

7. モーダルシフト（一貫輸送）のメリット

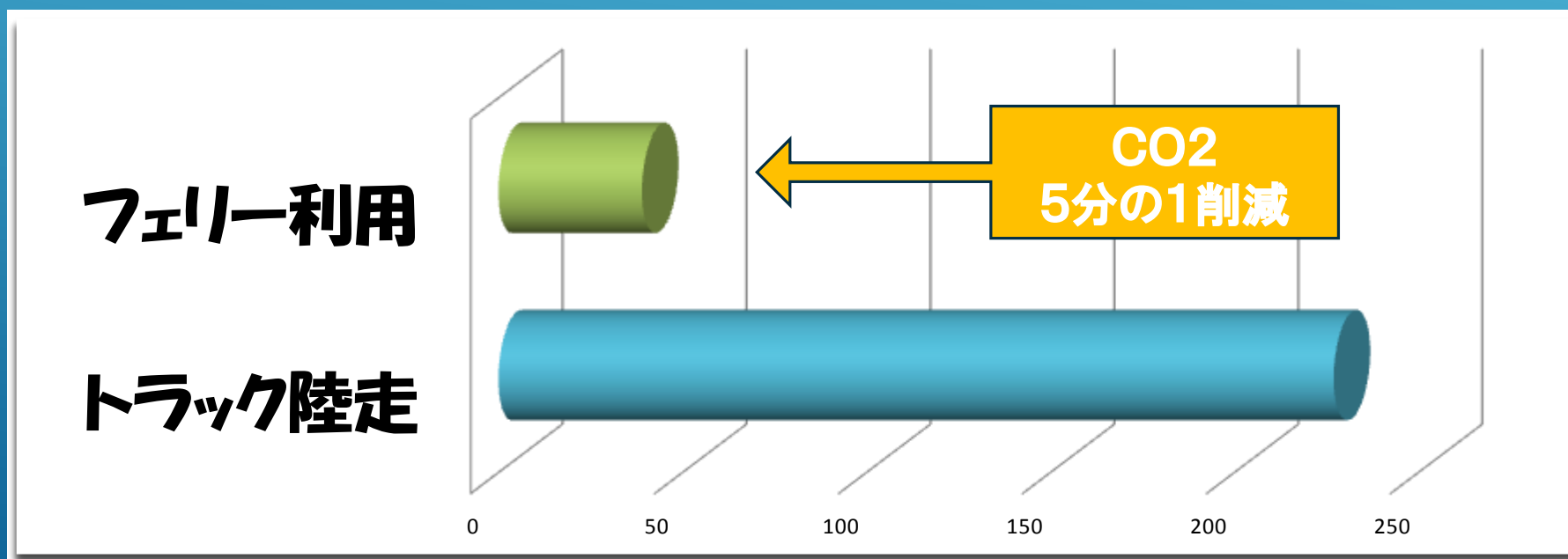


ドック入渠中の「りつりん2」

7-1. 環境にやさしい

- ▶環境にやさしいカーフェリーとトレーラー輸送をミックスする事で、二酸化炭素（CO₂）を削減し、とてもエコな輸送が出来ます。

○輸送量あたりの二酸化炭素排出量（貨物、2015年度）



単位：g-CO₂/トンキロ

▶ 例えば...

▶ 香川県三豊市～大阪府大阪市を20 tトレーラーで輸送する場合（従来トンキロ法）

▶ ・フェリー利用なしの場合

▶ 陸上距離 約250 km ⇒ 0.86 t-CO₂

▶ ・フェリー利用ありの場合

▶ 陸上距離 約80 km ⇒ 0.28 t-CO₂

▶ 海上距離 約120 km ⇒ 0.09 t-CO₂

▶ 合計 ⇒ 0.37 t-CO₂

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (t-CO}_2\text{)} = \text{輸送トンキロ (トンキロ)} \times \text{従来トンキロ法 CO}_2 \text{ 排出源単位 (g-CO}_2\text{/トンキロ)} \times 1/1,000,000 \text{ (トンキロ)}$$

↑
輸送重量 (トン: t) × 輸送距離 (キロメートル: km)

▶ 削減率

▶ 57%

7-2 ①. ドライバー不足の対策

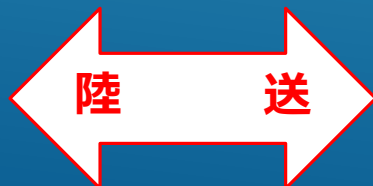
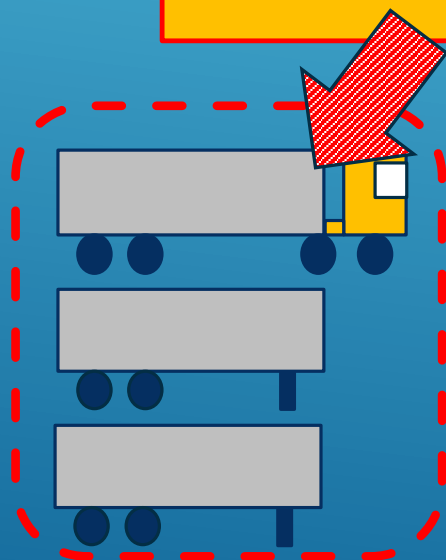
- ▶ 昨今社会問題になっているドライバー不足問題。輸送過程に当社カーフェリーを組み込むことで、問題の解決に寄与できます。

ドライバー1名で複数の輸送をこなせます!!

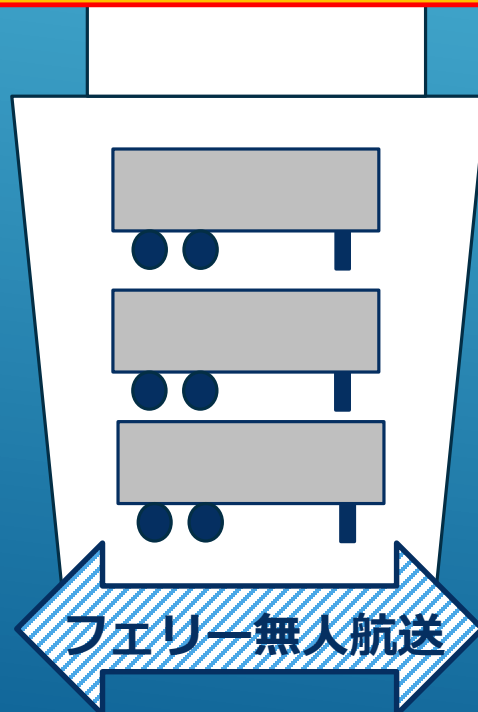
お客様A

お客様B

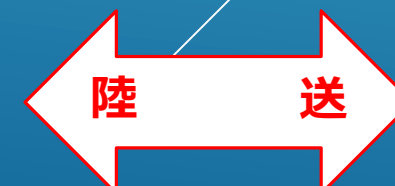
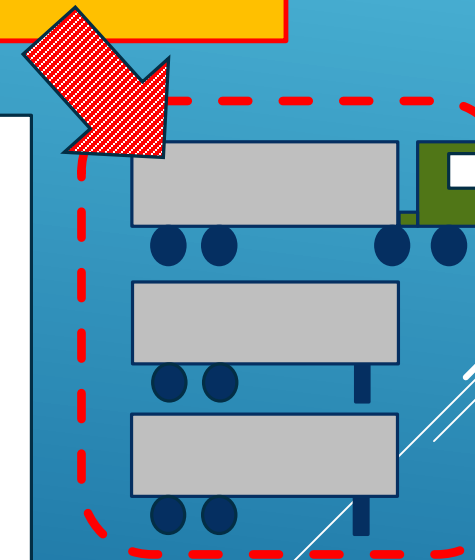
お客様C



高松東港



神戸港



お客様D

お客様E

お客様F

7-2 ②. ドライバー不足対応の効果例

表 宵積み・翌日着の場合の、1日あたりの延べ人数・台数

	1 0 tトラック（陸上走行のみ）						2 0 tトレーラー（フェリー無人航送利用）							
物量	集荷		陸上走行	配達		合計		集荷		フェリー — 無人航送	配達		合計	
	台	人		台	人	台	人	台	人		台	人	台	人
20 t	2	2		2	2	4	4	シャーシ 1 ヘッド 1	1		シャーシ 1 ヘッド 1	1	シャーシ 2 ヘッド 2	2
40 t	4	4		4	4	8	8	シャーシ 2 ヘッド 1	1		シャーシ 2 ヘッド 1	1	シャーシ 4 ヘッド 2	2
60 t	6	6		6	6	12	12	シャーシ 3 ヘッド 1	1		シャーシ 3 ヘッド 1	1	シャーシ 6 ヘッド 2	2

※集荷・配達時間の調整が必要。

ドライバー人数の差

10人



7 - 3 . ドライバー 休 息 時 間 の 確 保

7 - 4 . 事 故 率 の 低 減

7 - 5 . 低 価 格 輸 送 の 実 現

坂手港（小豆島）出港中の「こんぴら2」

今後のジャンボフェリー

- ▶ 弊社は一貫輸送をさらに充実させるため、「フォワーディング」、「通関業」、「倉庫業」といった、より一体的な物流の実現に取り組みます。
- ▶ 運送業界は、現在様々な問題に直面していますが、弊社は今後も「環境にやさしい」、「ドライバー不足の対策」、「ドライバーの負担軽減」、「事故の低減」、「低価格輸送の実現」といった効果のある、フェリーを利用した一貫輸送サービスを拡充して参ります。

ジャンボフェリー(株) 営業窓口



神戸支店 兵庫県神戸市中央区新港町 3 番 7 号

☎ 0 7 8 - 3 2 7 - 3 1 1 1

高松支店 香川県高松市朝日町 5 丁目 1 2 番 1 号

☎ 0 8 7 - 8 5 1 - 3 3 5 5

ご清聴、ありがとうございました。

